家畜衛生情報

R8.11.6

11月は薬剤耐性対策推進月間です

薬剤耐性菌とは？

「抗菌剤が効かない細菌」です。
薬剤耐性菌は、抗菌剤の使い過ぎなどにより増加し、人や動物の治療が困難になります。

薬剤耐性問題と畜産との関わりは？

抗菌剤は、畜産分野でも、動物用医薬品や飼料添加物として使用されています。

家畜への抗菌剤の使用により増加した薬剤耐性菌が、家畜の治療を困難にするだけでなく、畜産物を介して、人の感染症の治療を困難にすることが懸念されています。

薬剤耐性菌対策とは？

1．感染症を予防する
飼養衛生管理の徹底により、感染症を予防しましょう

2．家畜の状態を的確に把握する
家畜の異変に素早く気付けるように、毎日、飼育する家畜の状態を的確に把握しましょう

3．獣医師に伝える
獣医師が的確に状況を把握し、適切に診断できるよう、発病後の経過、措置の状況、過去の感染症の発生状況等の情報を獣医師に伝えましょう

4．抗菌剤を正しく使用する
抗菌剤は獣医師からの指示に基づき、用法・用量、使用禁止期間を守って正しく使用しましょう

東濃家畜保健衛生所
TEL:0573-26-1111(内393)　FAX:0573-25-7669
業務時間外の場合は警備室 0573-26-1114 にご連絡ください